

令和5年度 生活環境部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01 自然・環境	政策展開の方向性																																		
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。																																		
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）																																		
	01-01 人と自然の共生																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・2050年脱炭素社会の実現に向けて、環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進等、引き続き各施策に取り組みます。 ・市民一人ひとりの環境保全への意識を醸成するため、環境学習を推進します。令和5年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に留意しつつ、時機に即したテーマを取り入れ、対象のライフステージに応じた学習機会の提供を図ります。 ・快適で美しい街並みづくりを推進するため、市民協働による緑化の取組を引き続き支援します。令和5年度も「花のある街並みづくり運動」に参加している自治会等に対して、市民憲章推進協議会が実施する花苗の斡旋・助成を支援するとともに、水遣り等の管理活動の支援として「活動協力金」を助成します。 ・「江別市環境管理計画」、「江別市緑の基本計画」が、双方とも令和6年3月末で満了となることから、現計画における施策の検証・評価及び市民アンケート等の調査結果を踏まえ、令和5年度中に次期計画を策定します。 																																		
	01-02 循環型社会の形成																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「江別市一般廃棄物処理基本計画(令和3年3月策定)」に基づき、引き続き発生抑制(リデュース)と再利用(リユース)の2Rを最優先として取り組み、持続可能な循環型社会の構築を推進します。 ・令和5年3月に策定する「江別市食品ロス削減推進計画」に基づき、引き続き家庭での食材の使いきりや上手な保存方法等を学ぶ講習会を開催するほか、店舗や飲食店等と連携して、すぐに消費する食品は消費・賞味期限の近いものから購入する「てまえどり」や、宴会での料理の食べ残しを減らす「3010運動」を啓発するとともに、SNS等を活用して広く食品ロス削減の取り組みを周知します。また、本計画を子ども達に知ってもらうため、イベント等で子ども達に概要版等を配布するなど、食品ロスの削減を推進します。 ・プラスチックごみによる海洋汚染問題の対策として、不法投棄や不適正排出物の迅速な回収などのほか、マイカップ運動等の啓発を進めるなど、プラスチック製使い捨て容器の削減に努めます。また、プラスチックごみをサーマルリサイクルしている環境クリーンセンターは令和18年度まで稼働する予定であることから、その後のごみ処理について「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」を踏まえ、研究していきます。 ・大型ごみ排出者の理解を得て、スキー・スノーボード、学習机をピックアップ・保管後、市民に無料で提供する大型ごみリユース事業について、民間リユースサイトを活用して効果的な再利用(リユース)を推進していきます。 ・令和2年10月に実施した「ごみ出し困難者への戸別収集」や「ごみ収集日の見直し」については、今後も社会環境や市民ニーズの変化を踏まえながら検証するなど、安心で安全なごみ処理を推進します。 ・地域の自治会やPTA等の団体が取り組む集団資源回収について、回収されたカレットびんを江別市リサイクルセンターにおいて受入れし、効率的なリサイクルを進めていきます。 																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境に配慮した生活をしている市民割合</td> <td>%</td> <td>68.9</td> <td>70.5</td> <td>70.7</td> <td>74.0</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>緑に親しめる空間があると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>88.7</td> <td>92.2</td> <td>91.7</td> <td>90.6</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>市民1人1日当たりのごみ排出量</td> <td>g/日</td> <td>960</td> <td>892</td> <td>885</td> <td>872</td> <td>↘</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標	環境に配慮した生活をしている市民割合	%	68.9	70.5	70.7	74.0	↗	緑に親しめる空間があると思う市民割合	%	88.7	92.2	91.7	90.6	↗	市民1人1日当たりのごみ排出量	g/日	960	892	885	872	↘
	政策の成果指標	単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標																												
	環境に配慮した生活をしている市民割合	%	68.9	70.5	70.7	74.0	↗																												
緑に親しめる空間があると思う市民割合	%	88.7	92.2	91.7	90.6	↗																													
市民1人1日当たりのごみ排出量	g/日	960	892	885	872	↘																													
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数		人	780	1,153	258	303	↗																												
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数		団体	104	100	96	98	↗																												
「分別・資源化等啓発事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量		t	36.6	53.0	58.0	39.0	↗																												

政策 04 安全 ・ 安心	政策展開の方向性																																		
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。																																		
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）																																		
	04-01 安全な暮らしの確保																																		
	<p>・令和3年度に策定した「第11次江別市交通安全計画」に基づいて、通学時の児童の安全を確保するため、交通安全指導員による街頭指導を継続して行うとともに、市内団体との協力により交通安全イベント等で啓発を実施します。また、交通安全指導員による交通安全教室等を開催し、交通安全教育を推進します。</p> <p>・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談できる場を提供することを目的に、多様化する市民のニーズに対応できるよう、相談員の確保を図ります。また、広報誌やホームページ等により利用促進を目指すとともに、的確なアドバイスができるよう、相談体制の充実に努めます。</p> <p>・安定的、継続的かつ安価な墓所を市民に提供していきます。また、墓所の適正管理を図っていくため、墓所使用者の現況調査を計画的に実施し、苑内の環境整備を行います。</p>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>78.2</td> <td>85.1</td> <td>83.3</td> <td>81.0</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>災害対策が充実し安心と思う市民割合</td> <td>%</td> <td>52.1</td> <td>54.2</td> <td>58.9</td> <td>52.1</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>消防・救急活動に満足している市民割合</td> <td>%</td> <td>89.5</td> <td>93.3</td> <td>93.9</td> <td>93.0</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	85.1	83.3	81.0	↗	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	54.2	58.9	52.1	↗	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.3	93.9	93.0	↗
	政策の成果指標	単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標																												
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	85.1	83.3	81.0	↗																												
	災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	54.2	58.9	52.1	↗																												
	消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.3	93.9	93.0	↗																												
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)</td> <td>人</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合</td> <td>%</td> <td>62.8</td> <td>49.9</td> <td>46.6</td> <td>53.3</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合</td> <td>%</td> <td>95.2</td> <td>130.0</td> <td>151.2</td> <td>132.6</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	18	18	19	↗	「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	49.9	46.6	53.3	↗	「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	130.0	151.2	132.6	↗								
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16	18	18	19	↗																													
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8	49.9	46.6	53.3	↗																													
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2	130.0	151.2	132.6	↗																													

政策 08 協 働	政策展開の方向性							
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。							
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	08-01 協働のまちづくりの推進							
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民自治によるまちづくりが推進されるよう、自治基本条例に掲げる基本理念や基本原則などについての理解促進のため、引き続き、リーフレット等による啓発を行います。 ・将来のまちづくりを担う子どもたちの「協働」への意識醸成を図るため、引き続き、小中学生を対象とした早朝ミニ講座を実施し、併せてクリアファイル(小学生)やデジタルパンフレット(中学生)を用いて啓発します。 ・市民協働の理念を広く周知し、地域の課題解決が図られるよう、引き続き、協働のまちづくり活動支援事業を実施するほか、市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップの開催、市民活動情報誌の発行を実施します。 ・自治会連絡協議会及び江別不動産業協会との連携により、自治会への加入促進を図り、自治会活動の活性化を図ります。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としていたえべつ地域活動運営セミナーを再開し、自治会活動を支援します。 							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標
	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合		%	23.1	34.1	31.8	33.0	↗
	お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合		%	42.7	50.6	56.4	55.1	↗
	生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
	「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度		%	38.7	37.5	34.7	38.2	↗
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した事業数		件	10	11	10	10	↗	
「自治会活動等支援事業」 えべつ地域活動運営セミナーへの参加者数		人	—	57	0	0	↗	

政策 09 計 画 推 進	政策展開の方向性							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	令和5年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	09-01 自主・自立の市政運営の推進							
	・市民サービス向上と窓口混雑の緩和のため、住民票の写しや戸籍全部事項証明など各種証明書のコンビニ交付を実施していますが、近年のマイナンバーカードの普及増もあり年々利用件数が増えています。令和5年度は、さらなる利用促進に向け、カード交付時の周知や広報誌、ホームページ等を活用した広報活動を継続して行います。							
	09-03 男女共同参画による市政運営の推進							
	・男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画基本計画中間見直し版(2019年度～2023年度)に基づき、セミナーの開催やリーフレット配布等による啓発を行います。 ・現行の基本計画が令和5年をもって終了することから、男女共同参画基本法及び江別市男女共同参画を推進するための条例に基づき、次期の江別市男女共同参画基本計画を策定します。 ・LGBT等性的少数者についての理解促進及びパートナーシップ宣誓制度についての認知度の向上を目指し、広報やホームページ等で周知啓発を行います。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R元年度	R2年度	R3年度	目標
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	73.2	67.5	69.1	↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	79.7	74.7	78.3	↗
男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	53.1	50.3	50.4	↗	
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)		件	-	3,591	5,034	7,671	↗	
「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考え方が必要だと思う市民割合		%	55.6	79.0	81.4	80.0	↗	

2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	

3. 生活環境部の資源

		実績			予算額	
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	2,009,595	2,116,834	2,139,708	2,623,352	3,815,687
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	2,009,595	2,116,834	2,139,708	2,623,352	3,815,687
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	66.00	68.00	67.00	67.00	66.00
	平均単価 (b)	7,687	7,629	7,607	7,768	7,683
	人件費 (a×b)	507,342	518,772	509,669	520,456	507,078
総額		2,516,937	2,635,606	2,649,377	3,143,808	4,322,765

